

「花の種銀行」便り

第25号

H25.3



〔団体(50㎡未満)の部〕
最優秀賞 和子自治会ふれあいの会(東内)



〔団体(50㎡以上)の部〕
最優秀賞 下本郷地区花と緑の街づくり協議会(本郷)



〔個人の部〕
最優秀賞 川上好夫 宅(腰越)



〔学校の部〕
最優秀賞 上田市立長小学校

第6回 上田市花と緑のまちづくりコンクール

第6回目となる今年は、全体で51件の応募をいただき、8月24日に第一次審査(書類審査)を、9月6日に第二次審査(現地審査)を行い、部門ごとに次の各賞を決定しました。

毎年継続して地域を花でいっぱいにしていくことは、労力もかかりますし、大変なことだと思われま。受賞された皆様の日々のご努力に敬意を表するとともに、花づくりを通じて地域がますます元気になることを期待しています。

(各部門とも左より、**最優秀賞**、**優秀賞**、**奨励賞**の順に記載・敬称略)

- 団体(50㎡未満・プランター)の部・・・**和子自治会ふれあいの会** / **木町分館花育てタイ** / **富士見台みどりの仲間**
- 団体(50㎡以上)の部・・・**下本郷地区花と緑の街づくり協議会** / **保野長生会** / **しなの木会・上沢子供会**
- 個人の部・・・**川上好夫 宅** / **村田由美子 宅**・**黒澤朝男 宅**
- 学校の部・・・**長小学校** / **第五中学校**・**塩川小学校**

※表彰式は10月17日に丸子地域自治センター講堂にて行われました。

春まきの花を育ててみましょう

1. 種まきの時期(気温について)

一般に発芽に必要な条件は「水」「酸素」「温度」です。どれか一つ欠けてもうまく発芽しません。

上田地域では3月下旬ころから木々が水を吸い上げて活動を始めますが、この頃の土の温度は10℃くらい。発芽適温が15～20℃のものだと4月に入ってから、20～25℃と高いものについては5月に入ってからが種まき時期と言えます。(※屋外で管理する場合。それぞれの発芽適温は種の一覧に記載してあります。)

注意しなければいけないのは4月～5月上旬の遅霜です。夕方6時の気温が10℃以上あれば一応霜の心配はありませんが、種まき後は最低気温(遅霜)にも気をつけながら管理してください。

3月			4月			5月			6月			7月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬

最低温度 0℃以下 | 最低温度 0℃以上 →

← 遅霜の心配 →



種まき

発芽

ポット上げ

植え込み

2週間

2週間

4週間

2. 種まき・ポット上げ

●細かく揃った土を容器の深さの半分(※1)ほど入れ、土を平らに均して十分水やりする。

そこに種をまき(点まき、筋まき、バラまき(※2))、土やバーミキュライト等で覆い(好光性の種子は薄めに、嫌光性の種子は厚めに覆土する)、軽く押さえる。

被せた土が落ち着く程度に水(※3)をやり、1～2週間ほど(発芽するまで…遅いもので4週間ほど)乾かさないうにかん水する。

※1 種まきに必要な土の量は、7cmくらいの深さがあれば十分です。

※2 細かい粒の種(ペチュニアやポピーなど)は、砂と混ぜて量を増やしてからまくと、均一にまくことができます。

※3 細かい種については、上から水をかけると流れてしまう(ある部分に種が偏ってしまう)ので、腰水(底面吸水)か霧吹きなどで水やりします。

●子葉と本葉、合せて4枚の葉っぱが出てきたらポット上げ時期。7.5cmのポリポットに、培養土に化成肥料を少量混ぜた土を入れる。かん水してから根を切らないよう苗をほぐし、植え込む。トレーなどに入れ、ポットの底が地面につかないようにする(ナメクジ対策)。乾いたらかん水。ポットの底から根が見えたらプランターや花壇に植え込む。



★直まき

直根性(根が真っ直ぐ伸びるタイプ。大根をイメージしてください。)で移植を嫌う種類や、種子が大きくまきやすい種類などは、花を咲かせる場所に直接まいて間引きします。

ただし、花壇が空いてない・気温が低く外でまけないときなどは、ポリポット等に種をまいて間引きしながら育て、根鉢を崩さない(根を切らない)よう丁寧に移植してください。

(種から育てる花づくり講習会より)

「種から育てる花づくり講習会」

講師に武田正男先生をお迎えし、昨年8月29日にパンジー・ビオラ編を開催しました。

実際にパンジーやビオラの種まきをしたり、武田先生が用意してくれた苗をポットに上げる作業を体験しました。

また、土や肥料の基本、冬越しの仕方、夏の花をより長く咲かせる方法などを教えていただきました。

「花を育て隊」活動報告

10月11日にビオラのポット上げ作業を行い、約1ヶ月育てた苗を
11月19、20、22日の3日間で花壇へ植え付けました。

上田城跡公園に植えていただいた苗も、冬の厳しい寒さを乗り越え、春には市民の皆様や観光に訪れる方々の目を楽しませてくれるはずです。

作業に参加してくださった皆様、ありがとうございました。



秋に植え付けしたパンジー・ビオラですが、これから気温も上がり、活動しはじめる時期となります。

寒い期間は凍っていた土ですが、気温が上って緩んでくると、苗だけ浮いた状態になっていますので、苗を手で押さえたり足で踏んでもらうと、この後の欠株も少なくなると思います。

「花を育て隊」のボランティアは常時募集しておりますので、参加ご希望の方は電話、FAX、はがき等で公園緑地課までお申し込みください。作業日程をご連絡しますので、都合のよい日にご参加ください。

「緑のカーテン」

暑い夏を少しでも快適に過ごすため、また節電対策として「緑のカーテン」に取り組んでみてはいかがでしょうか？

花の種銀行でも何種類か用意しておりますので、ぜひ御利用ください。

◎アサガオ、アサリナ（つる性の金魚草）、西洋アサガオ（スカーレットオハラ、ヘブンリーブルー）、花ゆうがお、風船かずら、ルコウソウ などのです。



◎用意するもの（プランターでの栽培の場合）

- ・大きめ、深めのプランター
生育が旺盛なので水と肥料を切らさない（＝多くの土が必要）、支柱を立てたとき倒れない。
- ・土、肥料
- ・ネット、支柱→倒れないよう必ず固定する

昨年は、市役所の庁舎などでも緑のカーテンに取り組みました。

コンクールの写真を展示しました

2月1日から2月27日までの約1ヶ月間、室賀温泉ささらの湯のギャラリーにおいて、「花と緑のまちづくりコンクール」の入賞花壇の写真を展示しました。

あわせて、「花の種銀行」や「花を育て隊」の活動内容についても紹介をし、問合せも何件がいただきました。

また、信毎にも取り上げていただき、翌週の紙面にも掲載されています。



お知らせ

春まきの種、貸し出しています

「花の種銀行」では、春まきの種を各種取り揃えて皆様のお越しをお待ちしております。
種から育てることは苦労もありますが、咲いたときの喜びは格別です。
種の種類につきましては「平成25年度 種の種類一覧」をご覧ください。

◎新たに加わった種類を紹介いたします。

4. アサリナ、8. アヤメ、20. 観賞用とうがらし、33. ジニア・プロフェュージョン、42. ダリア
50. ニワゼキショウ、85. ユウゼンギク

種から育てる花づくり講習会【基本編】

日 時	平成25年3月26日(火) 午前9時30分～2時間程度
場 所	上田市民会館 2階 大会議室
講 師	武田正男さん(元上田市農業バイオセンター所長)
申込み	3月22日(金)までに公園緑地課へ
内 容	上田に適した花づくり(気温・土・肥料)について、花の特徴について 武田先生の楽しいお話を聞きながら、花づくりの基本を学びましょう。
その他	持ち物:筆記用具



※春の種まき実技編を5月の連休明けに開催する予定です。(4月の広報に掲載します)

寄贈(返却)していただく際のお願い

次の方に貸し出す際の情報として、花の色や草丈などの特徴を、また山野草など原種や野生に近い種類については種まき時期・詳しい育て方をお聞きしていますので、御協力をお願いします。
(例: ヒマワリ…色(黄・赤など)、背丈(高い・低いなど)、その他(大輪・小輪、一輪・分枝)など)

H24.3月号で、「今年は種から育ててみようと思っています」と言っただけなのに、春まきの時期は干本桜まつりや家業の手伝いが忙しくて、結局できませんでした。

そこで秋こそはと思って、パンジーの種をまいてみました。ちょうど、秋の講習会の翌週くらいでした。

知り合いから「種まきしてみたい」と言われて、一緒にやってみようと思ったのもありますが…芽が出て大きくなっていく様子を見てみると、何だかワクワクしてきました。

誰か一緒にやる人がいると、楽しいかもしれませんね。



～～～ ご連絡・問合せ先 上田市役所 公園緑地課



TEL 23-5134/ FAX 23-8247

E-mail: koen@city.ueda.nagano.jp